

令和3年度
日本栄養・食糧学会 東北支部（第55回大会）・北海道支部（第51回大会）
合同支部大会およびシンポジウムのお知らせ
（第2報）

プログラムの詳細が決まりましたので、お知らせします。シンポジウムの他、特別企画『栄養サミット』の報告及び今後の栄養学研究の方向性について」を開催し、東北・北海道支部会員以外の会員にも公開いたします。多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時：令和3年12月19日（日） 9：50～15：50

会場：ZOOMによるオンラインでの開催

参加費：一般参加・演題発表ともに無料

プログラム：

9:50～9:55 開会あいさつ（東北支部長）、事務局から諸連絡

10:00～10:30 ポスター発表 A グループ（7演題）

10:40～12:10 シンポジウム

テーマ「食品成分による免疫細胞の機能調節」

座長 細川 雅史（北海道大学大学院水産科学研究院）

演題1 低分子βグルカンによる腸管免疫の制御

岩倉 洋一郎 先生（東京理科大学生命医科学研究所）

演題2 ポリメトキシフラボノイドの免疫調節作用を探る

酒井 徹 先生（徳島大学大学院医歯薬学研究部）

演題3 食や腸内細菌が持つ免疫制御機能の解明と健康科学への展開

國澤 純 先生（(国研)医薬基盤・健康・栄養研究所）

昼休憩

(12:20～12:50 東北支部参与会…東北支部参与限定)

(13:00～13:10 東北支部参与会報告会…東北支部会員限定)

13:20～13:50 ポスター発表 B グループ（8演題）

14:00～15:30 特別企画

「東京栄養サミット 2021 -Nutrition for Growth」を受けて、今後の栄養学研究の方向性を考える

コーディネーター：仲川清隆、吉池信男

15:40～15:50 若手奨励賞の発表、閉会あいさつ（北海道支部長）

一般参加申し込み（特別企画を含む）：

・参加受付期間：令和3年11月8日（月）～12月10日（金）

・申し込み方法：氏名、所属、連絡先メールアドレスをお書きの上、日本栄養・食糧学会東北支部事務局（eishoku_tohoku@ms.auhw.ac.jp）までお申し込みください。申し込みをされた方に ZOOM 接続方法を連絡いたします。

ポスター発表申し込み：締め切りました

ポスター発表プログラム

ショートプレゼン（1演題2分）の連続上映及びZoomのブレイクアウトセッションでの質疑応答を行います。なおショートプレゼンは前日から閲覧できます。閲覧方法等は参加者・発表者に個別に連絡します。

10:00～10:30 ポスター発表 A グループ

- A-1 Ca源としての魚骨利用におけるレトルト処理の評価
○藤本一輝¹、武田浩郁²、趙佳賢¹、佐伯宏樹¹
1 北大院水、2 道中央水試
- A-2 Enhancement of anti-inflammatory and antioxidative activities of glycated salmon myofibrillar protein with reducing sugars containing carboxyl group
○Wenzhao Li, Ga-Hyun Joe, Yutaka Shimizu, Hiroki Saeki
Hokkaido University, Faculty of Fisheries Sciences
- A-3 すり身工場から排出される水晒し廃液に含まれる抗炎症成分の探索
○根崎絢、大野雅貴、趙佳賢、清水裕、佐伯宏樹
北大院水
- A-4 高脂肪食摂取マウスでの肝脂質蓄積における12 α 水酸化胆汁酸の関与
○岩崎若菜¹、吉田凌¹、田中愛健²、佐藤匡央²、石塚敏¹
1 北大院農、2 九大院農
- A-5 ラットにおけるえごま油長期摂取は、食事刺激に対するGLP-1分泌応答および持続性を高める
○木村梨乃¹、佐野杏莉²、比良徹^{1,2}
1 北大農、2 北大院農
- A-6 腸内細菌叢により影響を受けるマウスの循環血中エクソソームのmiRNAの標的予測とhnRNPA2B1の関与
○唐津勇吾、逢坂文那、園山慶
北大院農
- A-7 キノコ類の摂取が高脂肪食摂取ラットの腸内環境に及ぼす影響の比較検討
○中谷有希¹、尾崎舞²、本間優香²、岡崎由佳子²
1 藤女子大院・人間生活、2 藤女子大・人間生活

13:20～13:50 ポスター発表 B グループ

- B-1 低タンパク質食により誘導される脂肪肝に対するリジン添加の効果
○宮木謙爾¹、伊藤芳明²、長澤孝志²
1 岩手大院・総合科学・農・応生化、2 岩手大・農・応生化
- B-2 フェネチルイソチオシアネートによる骨格筋タンパク質分解抑制効果の作用機序解析
○石沢清太¹、伊藤芳明²、長澤孝志²
1 岩手大院・総合科学・農・応生化、2 岩手大・農・応生化
- B-3 ストレプトゾトシン及び高脂肪食誘導性非アルコール性脂肪肝炎モデル作製法の改良
○関野真由、花井綾子、武田光太、西塚誠、山元涼子

弘前大・農生

- B-4 尿毒素による筋機能低下をウルソル酸が抑制する作用メカニズムの解明
○阿部朱璃¹, 佐々木 裕太郎², 乗鞍 敏夫¹
1 青森保健大・栄養, 2 大阪市立大院・生活科学
- B-5 尿毒素による骨形成阻害モデルにおけるケト酸の生理作用
○佐藤桃歌, 乗鞍敏夫
青森保健大・栄養
- B-6 筋肉におけるグリオキシル酸の生理作用について
○齋藤優香, 舘花春佳, 井澤弘美, 今淳、乗鞍敏夫
青森保健大・栄養
- B-7 リノール酸ヒドロペルオキシド異性体から生じる酸化二次生成物の解析
○宮崎瑠璃子¹, 加藤俊治², 境野眞善^{1,3}, 竹内茂雄³, 今義潤^{2,3}, 仲川清隆^{1,2}
1 東北大院農・機能分子解析学, 2 東北大院農・J-オイル油脂イノベ, 3(株)J-オイル
ミルズ
- B-8 質量分析による魚介類中 DHA ヒドロペルオキシド異性体の解析
○楠本惟吹, 加藤俊治, 仲川清隆
東北大院・農・機能分子解析

世話人：

代表（東北支部長） 吉池 信男（青森県立保健大学）
世話人 佐藤 伸、井澤 弘美、三好 美紀、乗鞍 敏夫、小山 達也（青森県立保健大学）
園山 慶、石塚 敏（北海道大学大学院農学研究院）
細川 雅史（北海道大学大学院水産科学研究院）

問い合わせ先：

令和3年度日本栄養・食糧学会東北支部北海道支部合同支部大会事務局
〒030-8505 青森県青森市浜館間瀬 58-1 青森県立保健大学健康科学部 栄養学科 内
庶務幹事 井澤 弘美（青森県立保健大学）
事務局連絡先 E-mail：eishoku_tohoku@ms.auhw.ac.jp、TEL：017-765-4096